

S (Sugoku) K (Kantan) 竹トンボ 打合表

○打ち合わせ表について ※印は必ず記入してください。 交流の家打ち合わせ者 ()

※事前に団体担当者の方がご記入ください。

※記入日 月 日 ()

※実施日時	月 日 () 時 分 ~ 時 分	※団体担当者	
※団体名			
※団体区分	□家族 □グループ □学校 □部活動 その他 ()		
※参加者	名	班編成 (1班5~8名)	班 ※活動場所 第 () 研修室・クラフト棟 その他 ()

活動のねらい (該当に☑)

□創造力を養う □道具の使い方の理解 □仲間との協力・親睦 その他 ()

※貸出希望用具

用具名(目安)	数	用具名(目安)	数
型紙 (1人1枚)	枚	ライター (班に1本)	本
えんぴつ (1人1本)	本	カッター用敷きシート (1人1枚)	枚
木型 (2人で1個)	個	作り方用紙 (2人に1枚、班に1枚)	枚
木の板<杉板> (2人で1個)	個	見本セット (任意)	
のこぎり (2人で1本)	本	新聞紙 (必須)	
キリ (班に1本)	本	雑巾 (必須)	
ナイフ (1人1本)	本	ゴミ袋 (必須)	
クリップ (1人1個)	個	説明パネル (任意)	

●購入物品 さんべの家売店で購入できます。

購入物品	セット数
SK 竹トンボセット (100円) セット内容：竹トンボ用竹、紙やすり、アルミ箔、木工ボンド ※竹を追加した場合1枚50円(使わなかった場合は返却できます)	セット

※詳細については、売店にご相談ください。 ※代金は売店へ直接お支払いください。

●実施上の留意事項

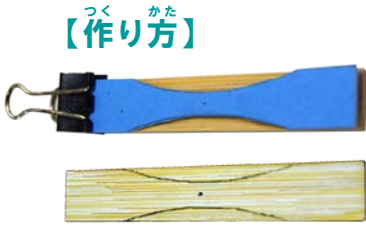
- ①集合する前に教材室の前から用具を活動場所まで持って行ってください。
- ②床や机、壁などを傷つけたり、汚したりしないようにしてください。
- ③ケガのないように十分注意してください。
(のこぎり、キリ、ナイフ、ライター等、使い方や使用上の注意を事前に指導してください)
- ④活動終了後は、整理整頓・清掃をお願いします。
- ⑤用具の数を確認し、ゴミはゴミ袋に入れ、事務室に返却をお願いします。
貸出を行った用具は、教材室の前に返却をお願いします。(夜間は事務室)

※この打ち合わせ表は、用具の貸出、返却の確認に必要になりますので、持参をしてください。

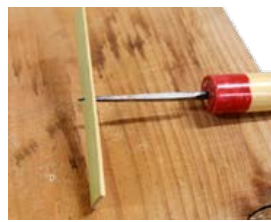
S K 竹とんぼ

【準備】 ● 机の上が汚れないように新聞紙を敷いておきましょう。

【作り方】



① 竹に型紙を重ねてクリップで動かないように留め、鉛筆で輪郭をなぞります。中心の穴も印をつけます。杉板の上で、キリを使って中心の穴をあけます。
※穴が大きくなりすぎると竹串が抜けてしまうので注意。



拡大図

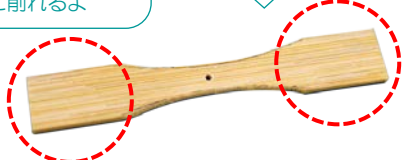


② 木型に竹を挟み、半分あたりを鉛筆のラインまでノコギリで切込みを入れます。反対側も挟みなおし、同じように切込みを入れます。



ナイフは利き手とは逆の手で親指で押すように使うと上手に削れるよ

両側を削った状態



③ ナイフを使い、切込み（中央）に向けて鉛筆のラインに沿うまで少しずつ削ります。

④ 羽の部分を紙やすりで削り形を整えます。



⑤ 穴に竹串をさし、羽のバランス、左右の重さをみます。下がっている羽の裏側を紙やすりで少しずつ削り、水平になるようにしましょう。



⑥ 羽の中央部分にアルミ箔を巻き、チャッカマンで熱します（5～10秒）。



⑦ 羽の両端をつまみ、右手は自分の方（手前）へ、左手は前の方（外側）にひねります。

※竹をひねる前に、竹とんぼを飛ばすときにどちらの手が前にでるか、確認しましょう。

《右手が前なら》右を手前にひねる
《左手が前なら》左を手前にひねる



⑧ 竹串をボンドで固定し、乾いたら完成。遊ぶ時は周りを確認して、広いところで遊びましょう。

できあがり



注意とお願い

- ノコギリやキリ、ナイフなど使い方を誤ると大変危険ですので、十分に注意しましょう。
- 使用した場所は掃除をして、机も整頓してください。
- 借りた用具は、教材室前まで返却してください。ゴミはゴミ袋に入れ、事務室へ持ってきてください。